

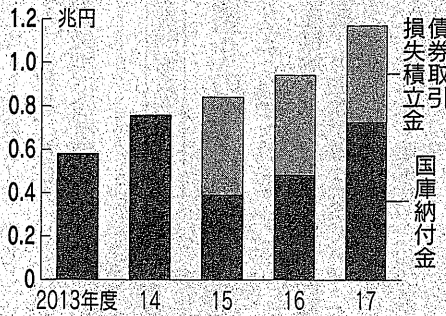
2018 6/2



# 7265億円

## 日銀増益、国庫納付増やす

日銀が国に納める納付金と引当金



日銀が利益から支払う国庫納付金が増えた。2017年度は前の年度比で51%増となる7265億円。14年度以来3年ぶりの高水準だ。株式関連の収入の増加や国債利息の改善が寄与した。日銀のもうけは国民の財産。企業の最終利益に当たる剰余金の大半を毎年国に納め、国の財政

に貢献している。

日銀が5月29日に発表した18年3月期決算によると、剰余金は前の期比51%増の7647億円だった。

増益に最も寄与したのは、株式関連の収入増だ。金融緩和策の一環として日銀は上場投資信託(ETF)を買い入れている。その残高が増え、分配金収入が16年度比62%増の2789億円となった。日銀が過去に買入れた銀行保有株の売却に伴う利益や配当収入も2512億円に膨らみ、収益を押し上げた。

ただ、納付金は引当金制度で抑えられた面もある。引当金は、日銀が金融緩和の出口の際の収益悪化を避ける目的で15年度に導入した。17年度の国債利息収入は2.9%増の1兆2211億円で、うち4451億円が引当金。その分、利益が目減りする。

(浜美佐)